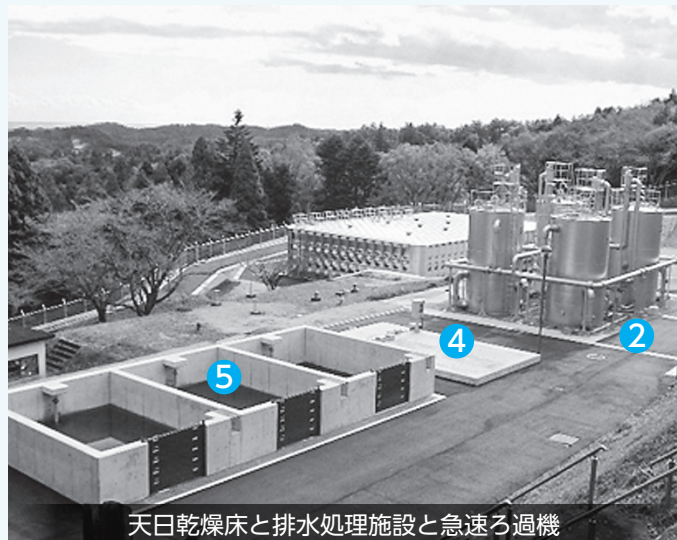
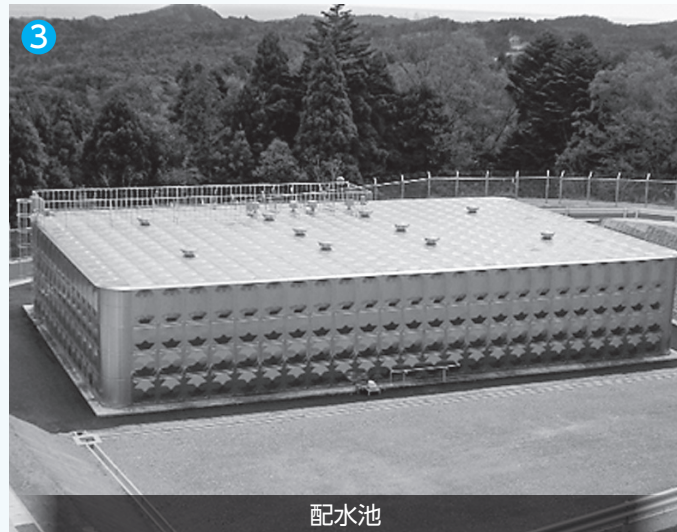
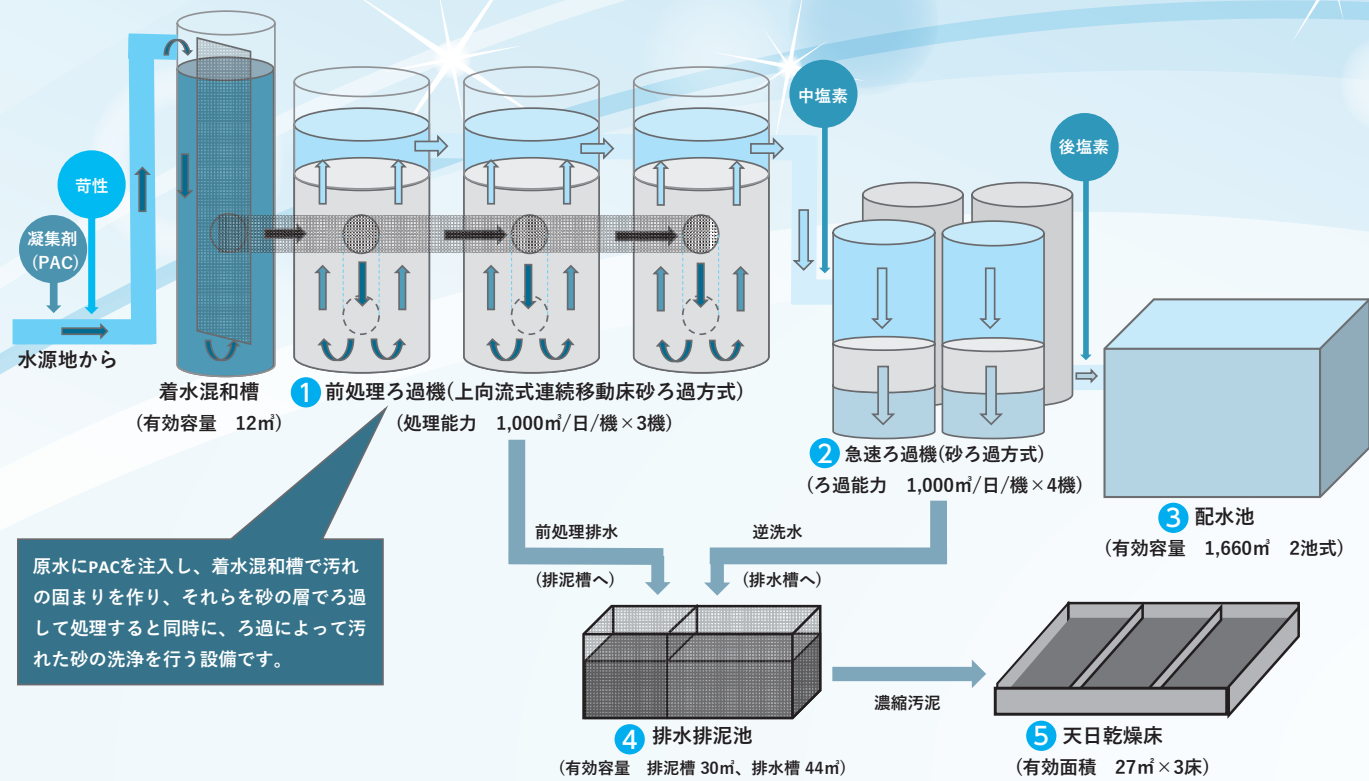


浄水処理のしくみ



小滝平浄水場改修工事が完了

広野町内の水道水は、浅見川上流にある「大船水源地」から取水して、土ケ目木地区にある「小滝平浄水場」で浄水を行って、町内の大部分に供給しています。

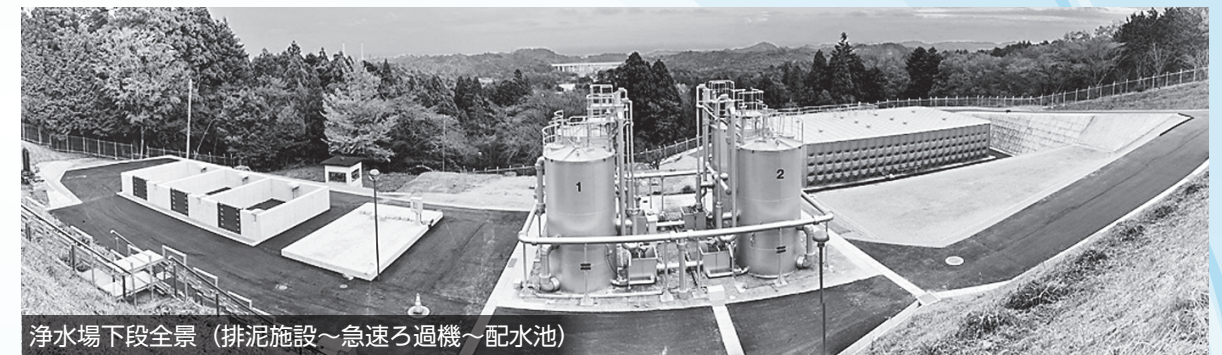
より安心・安全な水道水を供給するために、施設を稼働させながら行ってまいりました大規模改修工事が、令和3年10月29日に完了しました。

小滝平浄水場とは

小滝平浄水場は、昭和39年に緩速ろ過方式の浄水方法で運用が始まり、水道水の需要が増加したため昭和48年に急速ろ過方式の浄水方法へ切り替わりました。

震災・原発事故後は、沈殿池に今まで沈降しきっていたフロック（濁質成分を固めたもの）が、一部ろ過機に混入してしまった状況だったため、フロック流出防止策を講じたものの水道水への放射性物質が混入する可能性が懸念されていました。

広野町の「みなし居住者」は多い時で約8,000名となり、「共生のまちづくり」を念頭に町内で生活するみなさんの安寧な営みを守り、安心・安全な水道水を安定的に供給するための改修工事を平成30年に着工し、令和3年に完了しました。



施設名	内 容
管 理 棟	RC造 地上1階 延床面積/189.29m² 管理室、電気室、発電機室 水質計器室、凝集・アルカリ剤室等
着 水 混 和 槽	有効容量/12m³
前処理ろ過機 (3機)	形 式/上向流式連続床砂ろ過方式 処理能力/1,000m³/日/機

施設名	内 容
急 速 ろ 過 機 (4機)	形 式/自己洗浄型砂ろ過方式 浄水能力/1,000m³/日/機
配 水 池	有効容量/1,660m³ (2池) H.WL+146.75m L.WL+142.75m
排水処理施設	排水排泥池、天日乾燥床

改修の費用

総事業費 1,376,747,280円

内 訳	工事費	1,317,151,800円	
	委託費	2,494,800円	(測量費)
		6,005,880円	(地質調査費)
		41,148,000円	(詳細設計費)
		9,946,800円	(工事監理業務費)

国の支援（福島再生加速化交付金）を得て、当該浄水場の全面改修を行い、強化された水質の監視体制により、水道水の中に含まれる放射性物質に対する不安を払拭し、生活環境および公衆衛生の向上等を図り、海・山・川の美しい自然と歴史・風土・文化の薫るふるさとを守りながら、町民のみなさんが誇りと思える「ふるさと広野町」を創り、安寧な営みを守るために引き続き安心・安全な水の安定的な供給に努めてまいります。